

ウ 施策Ⅲ 魅力的で持続可能な社会を支える基盤形成

《取組方針》

- 地嶼部と本土を結ぶ海上交通結節点となる港湾機能の維持・充実を推進するとともに、漁業活動の拠点となる港湾・漁港施設の機能保全・強化を図ります。



- 景観や利用に配慮した護岸整備等による快適な海辺空間の提供や海の駅・みなとオアシス等を活用した臨海部の賑わいの創出など、地域の魅力を生かしたみなと環境の整備に取り組みます。

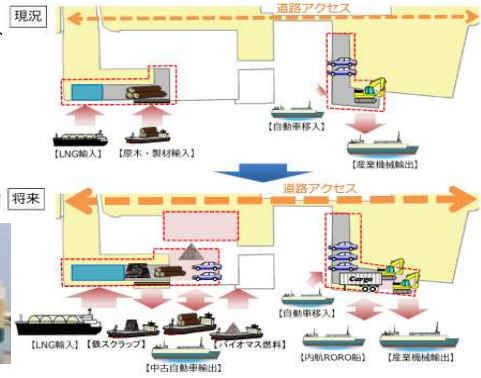
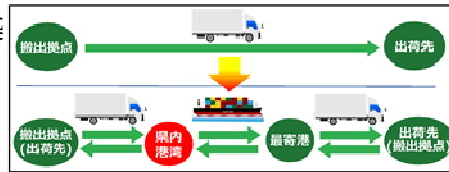


豊かで美しい自然環境を保全するとともに、地球温暖化への影響を低減させるため、自然環境・生態系に配慮したインフラの整備や資源の有効利用、長距離輸送を担うドライバー不足を解消し物流効率化・CO2削減に寄与する海上輸送と陸上輸送の連携や自然・再生エネルギー燃料の効率的な輸送・保管を

図るための港湾機能の充実など環境負荷の少ない持続可能な社会の構築に向けた取組を推進します。



RoRo船によるトラック輸送と海上輸送の連携



広島港廿日市・五日市地区

国内の中長距離輸送を内航海運にモーダルシフトすることで、陸上輸送を担うトラックドライバー不足の緩和や物流の効率化に寄与。加えてCO2削減などカーボンニュートラルの実現に貢献。

《主な取組》

- ◇ 本土と島嶼部を結ぶ海上交通結節点となる港湾施設整備
- ◇ 業活動拠点となる港湾・漁港機能の維持・強化
- ◇ 地域の魅力を生かしたみなと環境の整備・賑わいの創出
- ◇ 環境負荷の少ない物流体系への転換(モーダルシフト)支援や自然・再生エネルギー燃料の効率的な輸送・保管を支える港湾機能の充実
- ◇ 災害発生土砂や公共残土・浚渫土等建設副産物の有効活用資する受入施設整備の推進

【主な事業(箇所)】(R3～R7年度)

事業名	箇所名(所在地・地区名)	事業概要
港湾改修	広島港(坂地区)	防波堤(改良) L=270m
港湾改修	広島港(大黃地区)	防波堤 L=170m, 浮棧橋 N=1基
港湾改修	広島港(五日市地区)	緑地 N=1式
港湾整備	広島港(廿日市・出島地区)	廃棄物護岸・土砂搬入 N=1式
港湾改修	三高港(三高地区)	浮棧橋(改良) N=1基
港湾改修	鹿川港(鎌木地区)	小型船溜まり N=1式
港湾改修	中田港(中町地区)	浮棧橋(改良) N=1基
水産物供給基盤	草津漁港(草津地区)	防波堤・船揚場・岸壁等補修 N=1式
直轄事業(国)	広島港(宇品地区)	岸壁(-12m)耐震改良 L=260m

〔施策Ⅱ〕交流・連携を支えるネットワークの充実・強化
 〔施策Ⅲ〕魅力的で持続可能な社会を支える基盤形成
 関連計画 みなと振興プラン2021
 ◆方針1 物流・交流を支えるみなとづくり
 ◆方針2 生活・暮らしを支えるみなとづくり

a 五日市地区港湾整備事業

(a) 目的

岸壁や埠頭用地、港湾関連用地、工業用地等を整備することにより、地域産業の持続的発展や競争力強化に資する物流基盤の強化及び産業基盤の形成を図る。

緑地や海浜を整備することにより、良好な港湾の環境の形成や環境との共生を図る。

(b) 事業概要

○事業経緯

昭和62年	工事着手
平成3年	廃棄物処分場供用開始
平成17年	岸壁(-11.0m)1バース供用開始
平成18年	岸壁(-12.0m)1バース供用開始
平成21年	人工干潟(Ⅱ期)完成

○事業箇所 広島市佐伯区五日市港一丁目～五日市港三丁目

事業計画	
岸壁(-12.0m)1バース	300 m
岸壁(-11.0m)1バース	190 m
岸壁(-7.5m)3バース	390 m
岸壁(-5.5m)5バース	450 m
岸壁(-4.5m)1バース	70 m
海浜	900 m

土地利用計画	
埠頭用地	26.8 ha
港湾関連用地	19.7 ha
工業用地	39.9 ha
交通機能用地	5.3 ha
緑地	33.3 ha

(c) 令和5年度事業内容

○処理区3

- ・土地造成工(載荷盛土撤去)
- ・道路整備工



五日市地区港湾整備事業〔航空写真(平成29年12月撮影)〕

〔施策Ⅱ〕交流・連携を支えるネットワークの充実・強化
 〔施策Ⅲ〕魅力的で持続可能な社会を支える基盤形成
 関連計画 みなと振興プラン2021
 ◆方針1 物流・交流を支えるみなとづくり
 ◆方針2 生活・暮らしを支えるみなとづくり

b 出島地区港湾整備事業

(a) 目的

岸壁や埠頭用地、港湾関連用地等を整備することにより、荷主企業の生産性向上・物流効率化に資する競争力の高いコンテナ物流拠点の形成や国際交流基盤の強化を図る。

憩い・親水・レクリエーション機能を有する緑地を整備することにより、賑わいの創出を図る。

(b) 事業概要

○事業経緯

- 昭和60年5月 開発整備の拠点となる地区の基本計画「21世紀への港湾」が旧運輸省（現国土交通省）により策定
- 昭和62年3月 広島ポートルネッサンス21計画策定
- 平成8年 工事着手
- 平成15年3月 広島港国際コンテナターミナル（岸壁(-14.0m) 1バース）供用開始
- 平成16年4月 岸壁(-7.5m) 2バース及び岸壁(-5.5m) 1バース供用開始
- 平成26年6月 廃棄物処分場供用開始

○事業箇所 広島市南区出島三丁目～出島四丁目

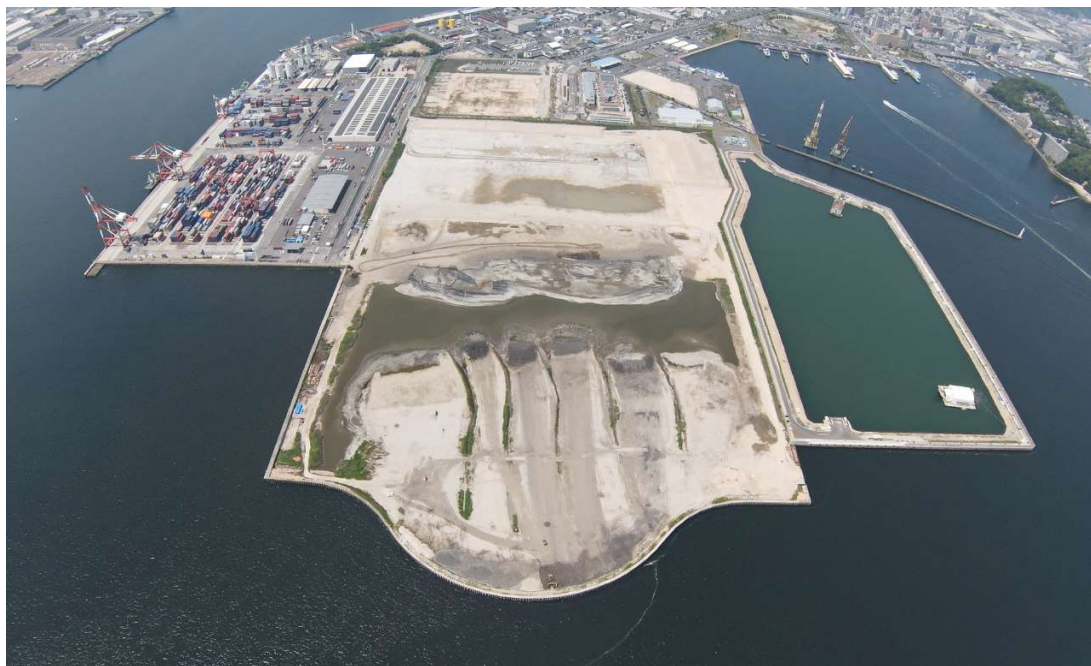
事業計画	
岸壁(-14.0m) 2バース	660 m
岸壁(-10.0m) 1バース	280 m
岸壁(-7.5m) 2バース	300 m
岸壁(-5.5m) 1バース	110 m

土地利用計画	
埠頭用地	31.7 ha
港湾関連用地	42.5 ha
交流厚生用地	10.5 ha
工業用地	2.1 ha
都市機能用地	2.5 ha
交通機能用地	9.5 ha
緑地	32.9 ha

(c) 令和5年度事業内容

○第3工区

- ・土地造成(埋立・地盤改良)



出島地区港湾整備事業〔航空写真(令和3年6月撮影)〕

c 小用港本小用地区・ウシイシ地区港湾施設整備事業

(a) 目的

当地区は江田島市の東側中央部に位置し、生活圏である広島市及び呉市への通勤及び通学等の陸上交通と海上交通との交通結節点として重要な役割を果たしている。

本小用地区においては、諸施設の老築化や駐車場スペースの不足等の課題がある。また、ウシイシ地区においては、漁船とタグボートが輻輳しており、航路の安全確保等の課題がある。

これらの課題を解消するため、本小用地区においては、老朽化した旅客ターミナル等の港湾機能の再開発、交通広場・緑地広場の拡充を、ウシイシ地区においては、漁船とタグボートの利用水域を分け、航路の安全確保等を図る。

(b) 事業概要

[本小用地区]

老朽化及び車両の大型化に対応するためのフェリー栈橋、高速艇栈橋等の整備。

交通広場・緑地広場の拡充。旅客ターミナルの整備。

(平成23年度まで ふ頭、緑地、フェリー・高速船栈橋、旅客ターミナル完成。)

[ウシイシ地区]

港内静穏度確保に係る防波堤、小型船係留のための-2.0m物揚場(浮体式係船岸)の整備。

港湾利用者のための休憩緑地整備。(令和元年度まで 防波堤完成。)

事業期間 平成9年度～

事業箇所 江田島市江田島町小用

事業内容

[本小用地区]

[ウシイシ地区]

ふ頭整備	1式	防波堤設置	L=424m
緑地整備	A=9,400㎡	物揚場設置	L=222m
浮栈橋設置	N=4基	埋立護岸整備	L=278m
旅客ターミナル建築	1棟	緑地整備	A=3,100㎡

(c) 令和5年度事業内容

[ウシイシ地区]

浮体式係船岸(浮栈橋)整備 N=1基



[小用港 本小用地区 ウシイシ地区 令和4年6月撮影]